心に残るぬくもりのある広報誌

Palja

ぱ る じゃ

JA八戸

あなたが主役 いっしょに創る！
VEGI★SUKE

2025.2 No.191

特集

第12回ＪＡ八戸『家の光の集い』

ＪＡ八戸野菜生産販売検討会

笑いヨガを学ぶ『家の光の集い』参加者

Contents

■令和６年度ＪＡ八戸野菜生産販売検討会
■ＱＯＬ健診で生活の質向上を
■役員選任にかかる地区説明会を開催します
■令和６年産米のＪＡ概算金の金額を変更いたします　etc.

第70回ＪＡ全国女性大会
坂本順子さん組織活動体験発表行う

1月22日から23日にかけて「第70回ＪＡ全国女性大会」が東京都で開催され、組織活動体験発表の部で全国各地区から選出された6名の代表が出場しました。このうち北海道・東北ブロック代表として、まべち支部の坂本順子支部長が発表し、表彰を受けました。

坂本さんは「新しい仲間との出会い　次世代へつなげるバトン」と題し、これまでの活動を振り返りました。

三戸町の活性化を目指す「まちの楽校」での活動が始まった経緯や、同年代を含めた仲間を作る意欲が生まれたこと、ＪＡの活動に取り入れた中で新たな仲間が増え、地域の活性化にもつながっていることを報告しました。

坂本さんは発表の中で「さまざまな活動を通して、女性部や地域を盛り上げていく楽しさ、仲間との絆を実感し、共に学んだり笑ったりすることが一番大切だと感じました。先輩方から受け継いだものを次世代へとつなげていくため、部員増員に向けて積極的に取り組んでいきます」と話しました。

▲ 体験発表の様子

▲ 賞状を持つ坂本さん

2月号　ぱるじゃ　もくじ

第70回ＪＡ全国女性大会
　坂本順子さん組織活動体験発表行う …… 2
令和6年度ＪＡ八戸野菜生産販売検討会 …… 3
令和7年高島暦からの天気予想 …… 3
特集 …… 4
　第12回ＪＡ八戸『家の光の集い』
ＱＯＬ健診で生活の質向上を …… 6
三戸支店　優績店舗表彰受賞 …… 6
トピックス …… 7
役員選任にかかる地区説明会を開催します …… 9
ＪＡ八戸女性理事枠候補者を募集します …… 9
営農情報　栽培インフォメーション …… 10
令和6年産
　米のＪＡ概算金の金額を変更いたします …… 13
ＪＡカレンダー …… 14
「家の光」3月号のご紹介 …… 14
活動リポート …… 15
女性部冬期講習会 …… 15
理事会だより …… 15
ＪＡのすがた …… 15
情報掲示板 …… 16
クロスワード …… 16
皆様のお声 …… 17
市川ＡＴＭ・舘ＡＴＭ廃止のお知らせです。 …… 18
㈱ぱるじゃサービスからのお知らせ …… 18

令和6年度JA八戸野菜生産販売検討会

野菜総合部会は1月15日、令和6年度JA八戸野菜生産販売検討会を八戸プラザホテルプラザアーバンホールで開催し、市場関係者、生産者など117人が参加しました。

▲ 販売計画を説明する販売担当

野菜総合部会の中野勝弘副部会長は「令和6年産の果菜類、豆類については、花落ちや高温障害などで収穫量が落ち込んだ品目も見られ、天候に大きく左右されました。販売については、猛暑での出荷量減少により、相場は高値基調で推移しました。生産資材や流通経費の上昇分を販売価格に転嫁し、より安定した農業経営が継続できるよう、さらに連携を強化していきましょう」とあいさつしました。

▲ 説明を聴く参加者

検討会では、市場担当者が令和6年度の市場情勢を説明し、JA担当者よりトマト、ミニトマト、キュウリ、ピーマン、豆類の令和6年度の販売実績、令和7年度の生産・販売計画を説明しました。

最後は畠山賢寿副部会長の掛け声とともにガンバロー三唱を行い、出席者全員が一丸となって目標達成を誓いました。

▲ ガンバロー三唱を行う畠山副部会長

令和7年高島暦からの天気予想

● **春の社日（種まき）3月20日**
● **秋の社日（収　穫）9月26日**
　春は普通、秋は遅い

※各彼岸中日と社日の前後で早い遅いとなる

・3/17（彼岸入り）・3/17 とり～3/23（彼岸明け）
　春にとりが1回
・9/20（彼岸入り）～9/25とり～9/26（彼岸明け）
　秋にとりが1回
（令和6年：春3/15　秋9/21　春は早い、秋は少し早い）
　春にとり　1回

● **今年の儲かる色（儲かる野菜）**
中心は黒色

・前半：碧・黒・白→中間は白・赤・黄→後半は緑・黒・白
・令和6年：中心は碧
　➡ 前半は黄緑碧、中間は黒白紫、後半は赤黄緑
・令和5年：中心は緑
　➡ 前半は黄、中間は緑、後半は濃い青（藍色）
・令和4年：中心は黄
　➡ 前半は白赤、中間は黄（黒・白）、後半は緑（青・紫）

令和7年の予想まとめ

・天の水は2合、地の水10合、五水種浮3回、四火石を割る3回。
　※雨少ないが地下水多め。まとまった雨は少なく干ばつ傾向。
・三木枝を折る4回：風は平年以上か。（6～8月に集中）
・三土旺盛が2回：回数少ない。春以降、乾燥すれば播種、定植に影響か？
・金多兵乱が0回：変動少ないが、0回が気になる。
・綿ぬき（旧4/1）の時期：4/28平年より早い。（令和6年は5/8）（令和5年は5/20）（令和4年は5/1）
・綿入れ（旧10/1）の時期：11/20平年より遅い。（令和6年は11/1）（令和5年は11/13）（令和4年は10/25）

第12回JA八戸『家の光の集い』

JA八戸は1月18日、ユートリーで第12回JA八戸『家の光の集い』を開催しました。

教育情報誌「家の光」三誌の購読者を対象に、日頃の感謝を伝えるとともにJA教育文化活動への理解を深め、元気な地域づくりに役立てていただこうと開催し、54人が参加しました。

水越善一組合長は「地域に寄り添い、必要とされるため、教育文化活動は非常に重要と考えております。『家の光の集い』を通して、教育文化活動への理解をより一層深めながら、元気な地域づくりに活用していただければ大変うれしく思います」とあいさつしました。

▲ あいさつをする水越組合長

また、(一社)家の光協会東日本普及文化局の中川賢斗さんは「家の光は5月号で創刊100周年を迎えますが、近年は自然災害や不安定な世界情勢が毎年の脅威となっています。協同の力でこの難局を乗り越えるため、家の光の情報を力に、農業に励んでいただきたいと思います」と情勢報告を行いました。

▲ 中川さんによる情勢報告

記事活用体験発表では、家の光購読者の三浦愛子さん(女性部八戸広域支部)、川端尚子さん(女性部田子支部)が発表を行いました。

三浦さんは「全国の女性部組織のメンバー、農畜産物の加工、料理やクイズなどが大きく取り上げられており、様々なことを知ることができました。家の光を参考にして女性部の講習会で新聞紙の手提げ袋を作り、年6

▲ 記事体験発表を行う三浦さん

回行う軽トラ市で買い物袋として使用し、大変喜ばれています」と話しました。

また、川端さんは「私の住む田子町が一つになるために、代々女性部の活動が大きく貢献しており、それぞれの活動には家の光の存在が大きいです。ものづくりの楽しさを教えてくれたのも家の光であり、PPバンドのカゴ、クラフトバンドのカバンなど、女性部で集まっていろいろなものを作りました。それらの展示や販売を通して女性部を知らない方にも活動が伝わり、新たな仲間づくりにも繋がっています」と話しました。

▲ 記事体験発表を行う川端さん

講演では、青森笑いヨガ研究所主宰の津島弘美さんを講師に招き「笑顔で人生を生き生きと～笑顔力は幸せ力～」と題して講演を行いました。実際に声を出して笑うゲームを通して、笑顔の作り方や笑いがもたらす効果などを参加者に呼びかけました。

▲ 講演で笑いヨガを行う参加者

▲ 津島さんによる講演

最後にお楽しみ抽選会を行い、参加者には家の光協会のおすすめ本、冬の花プリムラポリアンサス、なべ焼きうどん、こめ油などのほか、最後に縁台傍の大きなシンビジウムがプレゼントされました。

▲ シンビジウムが当選した参加者

QOL健診で生活の質向上を

JA八戸は1月29日、八戸総合卸センター会館コネクトホールでQOL健診を行い、66人が受診しました。

QOL健診は弘前大学で開発された「生活の質(クオリティ・オブ・ライフ)を向上させる新しい健診・健康教育プログラム」です。

運動機能や体組成、野菜摂取量などの測定を行い、その日のうちに測定結果と健康教育を受けられるのが特徴です。

木村照男信用・共済担当常務は「当JAの組合員も高齢化が進んでおります。QOL健診を通して健康寿命を伸ばしていくきっかけになればと思います」とあいさつしました。

▲ ２ステップテストの様子

▲ 健康教養講義の様子

健診は血圧測定や体組成、体脂肪率の測定のほか、弘前大学の田中直先生による健康教養講義が行われ、今回の受診内容から何がわかるのか、健診結果の見方、健康に関する秘訣などを学びました。

受診者は「撮影しての内臓脂肪率測定や体組成測定など、今までに体験したことのない健診内容だった。この健診結果で日常生活を見直してみようと思った」と話しました。

三戸支店　優績店舗表彰受賞

令和６年12月の優績店舗は三戸支店が、ＪＡカード獲得１位、年金新規と年金予約が共に２位、個人インターネットバンキング３位と上位を独占し、総合75ポイント獲得により２位の下長支店(64ポイント)に大きく差をつけて月間ＭＶＰに輝きました。三戸支店は、10月にも受賞しており２回目のＭＶＰ受賞となります。

高松和男支店長は「組合員と地域の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。また、去る２月14日に開催いたしました当三戸地区の「年金友の会の集い」にご参加いただいた会員の皆さまにはご協力いただき大変ありがとうございました。これからも皆さまにご満足いただけるようサービス向上に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。最近、業者による住宅建物の修理を持ちかけて共済金請求のトラブルによる相談ケースが増えておりますので、組合員の皆さまもご注意ください」と語っていただきました。

▲ 注意喚起のお知らせ

▲ お客様対応の様子

野菜総合部会田子支部販売報告会

▲ 販売報告を行う一ノ渡係長

野菜総合部会田子支部は１月24日、南部町のチェリウスで田子支部販売報告会を行い、生産者、職員合わせて22人が参加しました。

野菜総合部会田子支部の新井田文雄支部長と若林政秀営農経済担当常務があいさつしたのち、三戸営農センター（田子）の一ノ渡和幸係長より令和６年度の野菜販売実績、支部活動報告および会計報告を行いました。

生産者からは販売報告、会計報告の項目について質問があがり、新井田文雄支部長および一ノ渡和幸係長が支部活動や会計での各費用、金額について説明しました。

ミニトマト専門部八戸支部　今年の実績振り返る

▲ 生産状況を報告する田中指導担当

ミニトマト専門部八戸支部は１月22日、八戸パークホテルでミニトマト専門部八戸支部講習会および販売報告会を行い、生産者や市場関係者22人が参加しました。

講習会では㈱トキタ種苗開発普及室開発課課長の中野将規さんが講師となり、病害虫や高温対策、品種特性について説明しました。

販売報告会では取引市場１社より市場情勢について、ＪＡ職員より生産販売について報告を行いました。

生産については八戸営農センターの田中彰指導担当より、夏場の高温多湿による割れ果や斑点病が多発したこと、販売については木村友彦係長より令和６年度はkg単価が809円、販売金額が１億6600万円となったことを報告しました。

役員研修　ＪＡごしょつがる訪問

▲ 選果場視察で説明を受ける役員

１月22日、役職員21人が役員研修として、ＪＡごしょつがるを訪問しました。ＪＡごしょつがる、ＪＡつがるにしきたの主力作物であるメロン、大玉トマトの共同選果・販売、ＪＡ間の事業連携について研修、意見交換を行いました。

また、多目的農業施設のメロン選果場を視察。二つのＪＡが共同で利用しているメロン選果場について、ＪＡごしょつがる経済課の片山和善課長より、選果の流れを説明していただきました。

研修を行った水越善一組合長は「施設の老朽化は多くのＪＡが抱える課題。ＪＡ事業連携は大いに参考になり、今後に活かしていきたい」と話しました。

りんご剪定講習会　正しく作業して品質向上へ

▲ 脚立にのぼり、剪定作業を説明する講師

りんご専門部まべち支部は１月24日、管内生産者のほ場でりんごの剪定講習会を行い、生産者45人が参加しました。

りんご専門部の佐々木幸雄専門部長は「剪定は、しっかり行わないと実や葉に日光が当たらなくなり、風通しの悪さで病害虫被害の原因にもなるため、品質を左右する重要な作業です」とあいさつしました。

講習会は、青森県りんご協会技師として活動していた齋藤隆房さんが一人ひとりに「りんごの実がなる主枝を残すようにして、周りの不要な枝を切りましょう」とりんごの剪定のやり方を指導しました。

参加者は「大事な剪定作業の正しいやり方を再確認できてよかった。来年度も剪定をしっかり行い、収量や品質の向上に努めたい」と話しました。

年金無料相談会

▲ 年金相談を受ける三上先生

金融部は１月23日、新郷、倉石、五戸、川内管内の組合員や利用者に安心して年金を受給していただくため、五戸支店で年金無料相談会を行いました。

社会保険労務士の三上弘幸先生にお越しいただき、「働きながらだと年金はいくらもらえるのか」「もらえる年数があるが、どのタイミングでもらえばよいのか」など、相談者が年金について不安に思っている点について答えました。

相談者は「年金に関してはまだまだ知らないことが多い。いろいろな質問に答えていただき、自分の知識以上のお話が聞けてよかった」と話しました。

階上支店　年金友の会の集い

▲ 集いを満喫した参加者

階上支店年金友の会は１月21日、岩手県のアグリパークおおさわで「年金友の会の集い」を開き、会員や役職員34人が参加しました。温かい温泉を満喫し、大勢で食事を楽しみながら交流を深めました。

集いでは、久保沢壽一会長代理のあいさつ、野月照子さんの乾杯で始まり、参加者の松倉チエさんが昔話の語り部を披露し、情景が浮かぶスローな語り口で参加者は聞き入っていました。またカラオケでは、参加者が途切れることなく歌い、合わせて踊りも披露するなど盛況でした。

会員は「家にこもりがちな時期にみんなで集まることができてよかった」「来年もぜひ参加したい」と満足した様子でした。

共済窓口担当者研修会

▲ 端末を使い新システムについて学ぶ職員

共済部は１月７日、上長本店で共済窓口担当者研修会を開き、共済窓口担当者をはじめとした職員23人が参加しました。

研修会では令和６年度の各種共済事業実績報告のほか、全共連青森県本部の高松珠美主任を講師に招き、自賠責共同システムの操作方法について、実際に端末を操作して研修を行いました。

今回研修を行った自賠責共同システムの導入により、自賠責共済の契約引受・契約管理について、業務の課題解消や情報連携への対応強化、推進業務における利便性向上を目指していきます。

農業融資トレーニー報告会

▲ 農業融資選任担当者による報告の様子

ＪＡでは農業者の所得向上や農業生産拡大を目指し、農業資金におけるスキルアップを図る目的で農林中央金庫が実施している農業融資トレーニー制度に参画しています。

金融部は営農経済本部で１月17日、農業融資専任担当として９月から11月にかけて同制度の研修を受講した田名部祐也担当の報告会を開催しました。報告会では、各種レクチャーや農業法人訪問体験、展示会での農業資金周知活動などの研修内容を紹介し、研修を終えた田名部祐也担当はＪＡが抱える課題や今後の取り組みについて述べたほか「学んだことを活かし、所得向上や生産拡大のために融資伸長を図っていく」と力強く話しました。

役員選任にかかる地区説明会を開催します

1．開催日時　令和７年３月５日（水）午前10時
2．開催場所　下記のとおり
3．案　　件
(1) 役員選任の方法および定数について　(3) 役員選任日程について
(2) 立候補および推薦候補について　(4) 選挙管理者および選挙立会人について

対象区域および説明会会場

区域		説明会会場
八戸	上長（舘地区含む）	上長本店
	豊崎	
	下長（市川地区含む）	八戸営農センター（中央）
	是川	階上支店
	階上	
	南郷	八戸営農センター（南部）
五戸	川内	五戸支店
	五戸	
	倉石	営農経済本部
	新郷	

区域		説明会会場
三戸	三戸	三戸支店
	斗川	
	田子	㈱ぱるじゃＡコープ田子店
	南部	南部支店
	名川	
	福地	

ＪＡ八戸女性理事枠候補者を募集します

令和７年の通常総代会の終了時をもって役員が任期満了となります。これに伴い、新たに女性理事枠候補者を募集いたします。

つきましては、八戸農業協同組合役員選任細則第４条により下記のとおり女性理事枠候補者を広く募集いたします。

記

1．募集人数　２名
2．募集基準　組合の地区内に住所を有し、次の(1)～(3)のいずれかを満たし、(4)の定款第28条「役員の欠格事由」に該当しない者。
(1) ＪＡ女性部役員の経験を有する者、または同程度の経験を有すると認められる者
(2) 地域社会貢献活動の経験を有する者
(3) 社会的信用が高く、かつ組合の制度、事業に対して知識があり、組合の協力者である者
(4) 役員の欠格事由
① 未成年者
② 法人
③ 精神の機能の障害のため職務を適正に執行するに当たって必要な認知，判断及び意思疎通を適切に行うことができない者
④ 破産手続開始の決定を受け復権していない者
⑤ 法第30条の４第１項第３号に定める者
⑥ 法第30条の４第２項第２号に定める者
⑦ 前２号に掲げる者以外の者であって，拘禁刑以上の刑に処せられ，その執行を終わった日又はその執行を受けることがなくなった日から２年を経過していない者
⑧ 就任予定日の前年度末時点において70歳以上になる者。ただし，役員任期中にこれに該当する場合には適用しない。
3．受付期間　令和７年２月20日（木）～３月３日（月）　平日　午前９時～午後３時
4．届出場所　八戸農業協同組合　各支店
5．届出方法　支店に備えの所定用紙に自署押印のうえ、届出ください。
6．選　　考　ＪＡ八戸女性理事枠候補者選考委員会にて選考し、理事会へ附議します。
7．就 任 日　令和７年通常総代会（６月）の日

水稲種子の浸漬について

営農情報

① 育苗の作業計画『田植日から逆算して計画を立てましょう』

例）中苗（育苗期間35日）の場合

田植え 5月20日 → 育苗期間 35日間 → は　種 4月15日 → 床土、置床準備 4月5日頃 → 種子消毒・浸種 10～14日間 → 塩水選 4月1日頃 → 作業準備 3月中旬

② 種子予措～は種

重要

①浸種時の種籾の量は網袋の6～7割程度にしましょう。
②催芽はハト胸（芽の長さが0.5～1㎜）程度にしましょう。
③苗の老化が早まるので、厚まきはやめましょう。

①塩水選

種　籾	比重	水10ℓ当たりの食塩の量
うるち	1.13	2.0～2.1kg
もち	1.08	1.2kg

※温湯消毒を行う場合は塩水選をしない。
※塩水選をしたあとすぐに種籾はよく洗う。

②種子消毒

薬剤名／処理方法	テクリードCフロアブル
高濃度	20倍液に10分間浸漬する。（水10ℓに薬剤500mℓ）消毒後2日間風乾する。
低濃度	200倍液に24時間浸漬する。（水10ℓに薬剤50mℓ）消毒後2日間風乾する。

※長時間浸漬法は薬液温が10℃以下になると効果が劣る。
浸漬中は2～3回攪拌する。

③浸　種

重要

浸種水温の低下を防ぐために、浸種容器を外気温の影響を受けにくい屋内に設置、容器にふたをするなどの工夫が必要ですが、過度の加温や長期間の浸漬は発芽の恐れがあるので行わない。

●浸種は日平均水温の積算で100℃以上とし、2週間程度を目安とする。
●浸種中にムラが出来ないよう種子は余裕を持って袋に入れる。また、水交換時に袋の上下を入れ替える。
（※最初は浸種2日後、その後は3日間隔で水を交換する）

④催　芽

	温　度	浸漬時間
風呂の使用	32～33℃	約25～30時間
自動催芽機	30～31℃	約20～25時間

※催芽時の水温は40℃以上にしない。

ハト胸状態

伸ばしすぎ

水稲についてのお問い合わせ

八戸営農センター（中央）	TEL：0178-70-4051	三戸営農センター（三戸）	TEL：0179-23-3811
八戸営農センター（南部）	TEL：0178-83-2781	三戸営農センター（田子）	TEL：0179-20-7711
五戸営農センター（西部）	TEL：0178-78-2003	営農経済部　指導課	TEL：0178-61-6334
五戸営農センター（東部）	TEL：0178-68-2212		

住宅地などの周辺では、農薬の使用に特に注意しましょう！

農薬使用者は、農薬の飛散防止対策の実施に努めなければなりません。

農薬の使用に当たっては、

①使用方法など、農薬ラベルの記載事項の遵守

②周囲に影響のない天候（無風・弱風）や時間帯での散布

を基本として、以下の対策も実施しましょう！

農地周辺に住宅地や学校などがある場合の対策

- 農薬の使用回数削減のため、**耕種的防除などを組み合わせる。**
- 飛散低減ノズルや飛散が少ない剤型の農薬を使用する。
- **風向きやノズルの向きに注意して散布**する。
- 農薬散布の目的や種類、散布者の連絡先等を回覧板やチラシなどで事前に周辺住民へ周知する。
- 必要に応じて、**緩衝地帯や防薬ネット、立入禁止の立て看板などを設置**する。
  ※ 特に学校や通学路が農地の周辺にある場合は、万が一にも子どもが農薬を浴びることがないように、最大限に配慮する。
- **使用した農薬の種類や使用方法、日時などを記録し、一定期間保管する。**

農薬を使用することで、
近隣住民とトラブルにならないように十分配慮しましょう！

地域の子どもには特に注意

良好な関係を築くためにも、事前に連絡を取り合いましょう

周辺住民の気持ちも考えた農薬使用

近くに農薬に敏感（化学物質過敏症）の方が住んでいるかも…

お問い合わせは、三八地域県民局地域農林水産部（農業普及振興室 TEL 0178-27-4444）またはＪＡ八戸（指導課 TEL 0178-61-6334）にご連絡ください。

指導課から農薬使用上の注意点についてのお知らせ

クロルピクリン剤の使用後は必ず被覆してください！

農薬使用者は、人畜に危険を及ぼさないようにする責務があり、安全使用に努めなければなりません。

クロルピクリン剤の使用では、以下のことを実施しましょう！

作業者の危被害回避のために

- 土壌くん蒸用防護マスク等の**保護具を着用する。**
- **どんな場所でも必ず正しく被覆する。**

周辺住民、環境への配慮のために

- **人家や畜舎等に近接する農地での使用を避ける。**
- 農地近郊の**低位置に人家や畜舎等がある場合は使用しない。**
  (ガスは空気より重いため、低地に流れ込みます)
- 近くに住宅や畜舎がある場合は、**周辺住民に対して**使用目的や使用日時等を**事前に周知する。**
- 使用済みの空き缶等は、周囲に影響を及ぼさない場所で残液、残臭処理後、産業廃棄物として処分する。

●クロルピクリン剤は、
土壌中でガス化して効果を発揮します。

安全で、高い防除効果を得るためには、施用後すぐに、厚さ0.03㎜以上のシートや難透過性資材で必ず被覆しましょう。

令和６年産

米のＪＡ概算金の金額を変更いたします

販売先との契約が進み販売価格の見通しが立ちましたので、概算金の引上げを決定いたしました。今後も共同販売による優位性を活かし、前年以上の追加払いができるよう目指します。

単位：円／60kg個（包装込）

種　類	銘　柄	等級	令　和　6　年　産					
			紙　　袋			フレコン		
			ＣＲ	ＪＡ米	一般米	ＣＲ	ＪＡ米	一般米
うるち米	はれわたり	１等	22,200	22,000	21,700	－	21,830	21,530
		２等	21,900	21,700	21,400	－	21,530	21,230
		３等	－	20,700	20,400	－	20,530	20,230
	まっしぐら	１等	－	22,000	21,700	－	21,830	21,530
		２等	－	21,700	21,400	－	21,530	21,230
		３等	－	20,700	20,400	－	20,530	20,230

3 March JAカレンダー

1 土		16 日	
2 日		17 月	●果樹生産販売検討会・総合部会総会（八戸プラザアーバンホール）
3 月		18 火	
4 火		19 水	
5 水		20 木	●春分の日
6 木	●ご葬儀事前相談窓口（南部グリーンセンター） ●木曜の市（㈱ぱるじゃサービス本社）	21 金	●金曜の市（㈱ぱるじゃサービス是川）
7 金	●野菜総合部会総代会（八戸プラザホテルアーバンホール） ●金曜の市（㈱ぱるじゃサービス是川）	22 土	
8 土		23 日	
9 日		24 月	
10 月		25 火	
11 火		26 水	
12 水		27 木	●ご葬儀事前相談窓口（三戸支店） ●木曜の市（㈱ぱるじゃサービス本社）
13 木	●木曜の市（㈱ぱるじゃサービス本社）	28 金	●定例理事会（営農経済本部） ●金曜の市（㈱ぱるじゃサービス是川）
14 金	●女性部通常総会（八戸市公民館） ●金曜の市（㈱ぱるじゃサービス是川） ●ＪＡ-ＳＳの日キャンペーン	29 土	
15 土	●ローン相談会（下長支店、倉石支店、三戸支店）	30 日	
		31 月	

得する・役に立つ・元気が出る「家の光」3月号のご紹介

定価 629円（税込）

ご購読のお申し込みは各支店窓口までどうぞ!!

〈特集〉そろそろ考えたい わたしと家族の介護

できていたことができなくなる、お金や時間がかかる、家族に気がねする……。介護はされる側、する側共にさまざまなストレスを抱えます。ストレスの少ない「幸せな介護」について考えてみませんか。

作らないなんて、もったいない 未体験の卵料理。

- 育てて 染めて 藍の生葉染めを楽しもう
- 〈おすすめ学習企画〉発見！ＳＤＧｓのアイデア 第27回 サンドイッチ用パンの耳でアップサイクルビールを造りました
- 〈手芸〉折り紙やラッピングペーパーで作るチョウと花のチャームバンド

理事会だより

定例理事会（1/28開催）

案　件

議案第１号　令和６年産主食うるち米の概算金変更による追加払いについて

議案第２号　「組合員・利用者本位の業務運営（ＦＤ）」にかかる取組方針について

議案第３号　令和７年産米穀の出荷契約に係る取扱いについて

議案第４号　令和７年産米穀の出荷契約金単価設定について

議案第５号　固定資産の取得について

議案第６号　ＡＴＭの廃止と新設について

報告事項

第　１　号　組合員の加入及び脱退等について

第　２　号　クロスチェックの実施結果について

第　３　号　コンプライアンス・プログラムおよび不祥事未然防止のための行動計画の取り組み状況について

第　４　号　不祥事未然防止にかかる自主検査の結果について

第　５　号　ヘルプラインの運営状況について

第　６　号　反社会的勢力等との取引排除および疑わしい取引にかかる対応状況について

第　７　号　事務ミス等の発生状況について

第　８　号　苦情受付について

第　９　号　情報セキュリティにかかる運用状況について

第　10　号　余裕金運用状況について

第　11　号　貸出金残高上位先の概況および貸出残高の内訳について

第　12　号　理事に対する利益相反取引の状況について

第　13　号　第３四半期末事業実績及び年度末見通しについて

第　14　号　第５次中期３カ年計画進捗状況について

第　15　号　自己改革取組状況について

第　16　号　㈱ぱるじゃサービス第３四半期末事業実績及び年度末見通しについて

第　17　号　各部の業務報告について

第　18　号　常勤役員・参事の主要行事出席と行事予定について

ＪＡのすがた
令和７年１月末現在

組合員数	正　9,706人 准　4,721人 計　14,427人
役員	27人
職員（準職員含む）	296人
出資金	35.2億円
貯金	963億円
貸出金	333億円
長期共済保有高	3,221億円
購買品供給高	31.0億円（令和5年度）
販売品販売高	85.0億円（令和5年度）

活動リポート Report

女性部　八戸広域支部階上地区
石鉢小学校豆腐作り

階上地区の部員６人は１月28日、階上町立石鉢小学校５年生の生徒34人と豆腐作りを行いました。

はじめに一晩水に漬けた大豆をミキサーにかけて煮たら、さらし袋でこして豆乳とおからに分けます。豆乳を攪拌してにがりを入れ、水切りをしたら完成。部員は一つひとつの工程で生徒たちに手本を見せ、生徒たちは互いに声をかけあいながら調理を進め、出来上がったおぼろ豆腐に舌鼓を打ちました。

生徒たちは「上手にできた」「豆腐ができるまでの工程がわかってよかった」部員は「生徒の皆さんと手際よく進めることができた。出来上がった豆腐も美味しく、豆腐作りを知ってもらえてよかった」と振り返りました。

女性部冬期講習会

女性部　田子支部
女性ゼミ　健康体操教室、さっとカブリーナ作り

田子支部は１月14日、田子町立中央公民館で女性ゼミの一環として、健康体操教室、さっとカブリーナ作りを行い、部員11人が参加しました。

前半の健康体操教室では、田子町でジムを営むパーソナルトレーナーの小島豪悟さんを講師に招き、手足を伸ばしたりテンポよく足踏みしながら手を叩いたりといった、頭と体の体操を行い、部員は体がほぐれていくのを実感していました。

後半で作った「さっとカブリーナ」は「家の光」に掲載され、女性部でとても人気の家事や農作業に便利なかぶりものです。それぞれ持ち寄った手ぬぐいを使い、互いに作り方を確かめ合いながら協力し、おしゃれに仕上げることができました。

check

情報掲示板

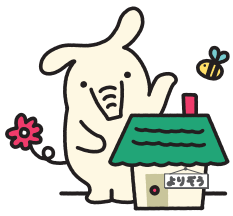
農家組合員以外の方でも是非ご相談ください!!

ローン相談会

平日はお忙しいお客様と土曜日にご相談させていただきます。
ご予約のない方もお気軽にご来場くださいませ。

開催日 令和7年3月15日(土)

時　間 午前9時～正午



©よりぞう

■ローン相談会のお問い合わせはお気軽にこちらまで

〈下長支店〉
TEL：0178-20-1391
住　所：八戸市大字河原木字河原木後10

会場ご案内図

〈倉石支店〉
TEL：0178-77-2051
住　所：五戸町大字倉石中市字上ミ平19-1

会場ご案内図

〈三戸支店〉
TEL：0179-22-3311
住　所：三戸町大字川守田字大明地22-1

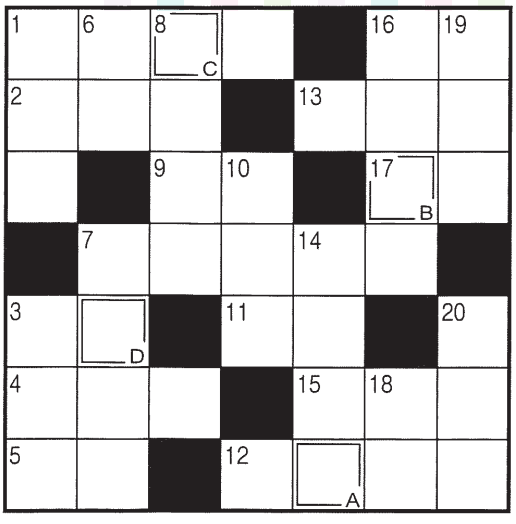
会場ご案内図

『ＪＡとのお取引はこれから』というお客様もお気軽にどうぞ!!

詳しい内容はＪＡ八戸ホームページをご覧ください。

頭の体操 クロスワード

クロスワードを解いて、A→Dの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



タテのカギ

1　――造って魂入れず
3　ニワトリの頭についています
6　エックスの次です
7　赤の広場やクレムリンがあります
8　卒業証書の――は筒よりファイルが主流になりました
10　脚本に書かれているセリフ以外の文章
14　地球を暖める天体
16　ひな祭りのお吸い物につきものの貝
18　ひな祭りに飾る花
19　春の景色がぼんやりとして見える原因
20　細川たかしのヒット曲「――の渡し」

ヨコのカギ

1　3月14日は――デー。バレンタインデーのお返しを渡すのによい日です
2　お手洗いともいいます
3　バレーボールのセッターが上げるもの
4　梅は咲いたか、――はまだかいな
5　日本一長いものは367kmあります
7　イソップ――　源氏――
9　失敗は成功の――
11　水戸、尾張に並ぶ徳川御三家
12　羽ばたいて飛べるほ乳類
13　漢字では「梭子魚」などと書く魚
15　草餅によく使われる植物
16　お彼岸に参る人も多いところ
17　弾力がある、噛んで食べる菓子

（出題）ニコリ

▶ 八戸市南郷（Nさん）

今年からは農作業をノートに書くことにします！もの忘れがあっても安心ですね。

▶ 新郷村戸来（Nさん）

毎日寒いのでインフルエンザにならないようにうがい手洗いを徹底しています。皆さんも気を付けてね。

▶ 南部町高瀬（Ｉさん）

雪が少なく、主人の枝刈が捗っております。バアは枝刈をジイに任せ、孫の部活の迎えを頑張っています。孫が可愛いくてたまりません！

▶ 南部町苫米地（Nさん）

女性部のカラフルおはぎ作りが紹介されていました。ピンクや水色の花びらなどとても美しく、目からウロコでした。

▶ 田子町原（Mさん）

ガソリンが高くて大変です。漬物がおいしい時期なので、食べすぎに注意しています。

皆様のお声

皆様からいただいたご意見・ご感想をご紹介いたします

編集後記

春が待ち遠しい季節になりました。暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いております。体調を崩しやすい時期でもありますので、体に気を付けてお過ごしください。㋮

新入組職員紹介

（令和7年2月1日付）

営農経済部 購買課

府川和史（ふかわかずし）

農業に携わったことはありませんが、商業高校で取得した資格や、前職の小売業の園芸担当としての経験や知識を活かし努めてまいります。

1月号の当選者 おめでとうございます

賞品の発送をもって当選発表とさせていただきます。

1月号のクロスワードの答え

ギ	リA	チ	ヨ	コ	■	ツ
ムB	ツ	■	ツ	メ	ンE	ヨF
■	ポ	ツ	ト	■	ヨ	ガ
フ	ウ	ウD	■	ユB	ウ	リ
カ	タ	■	トC	ビ	チ	■
ヒD	イ	ラ	ギ	■	ユ	カ
レ	■	メ	ン	ド	ウC	ミ

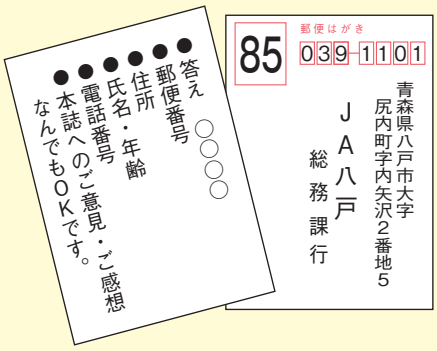
A B C D E F

「リユウヒヨウ」

クロスワードの答えの応募方法

ハガキに「クロスワードの答え」と「ＪＡや本誌に対するご意見・ご感想」をご記入の上、どしどしご応募ください。

正解者の中から抽選でグリーンセンター・ＪＡ農産物直売所・㈱ぱるじゃサービス各給油所・Ａコープ店で利用できる商品券1,000円分を５名様に差し上げます。



しめ切り 3月15日の消印まで有効

※2024年10月１日からハガキの郵便料金が85円に変更となりました。不足の場合はお手数でも切手を貼って投函していただきますようお願いいたします。

※ご応募いただいた皆様の個人情報は、「皆様のお声」コーナーでのご紹介及び、クイズ当選者への賞品発送にのみ、使用させていただきます。

※ご意見・ご感想が記載されていないハガキは抽選の対象から省かせていただきますので、ご了承ください。

JA八戸をご利用いただき誠にありがとうございます。

市川ＡＴＭ・舘ＡＴＭ廃止のお知らせです。

令和７年３月31日（月）13：00をもちまして
「市川ＡＴＭ・舘ＡＴＭ」を廃止させていただくことといたしました。

廃止に伴い、ご利用のお客様には大変ご不便をおかけいたしますが、上長支店、下長支店、または提携金融機関、コンビニエンスストアに設置のＡＴＭをご利用いただきますようお願い申し上げます。

ＪＡ八戸　金融課
TEL. 0178-70-7712

中古農機情報

中セキ田植機６条植

型　　式	PZ60-HVRL
使用時間	334h
使用燃料	ガソリン
馬　　力	13.5馬力

内付補助車・
跡消しレーキ付

販売価格 550,000円（税込）

丸山土壌消毒機

販売価格 100,000円（税込）

型　　式	MI-808
形　　式	トラクタ牽引式
寸　法　mm	850×1270×805
ノズル数	４条（ちどり注入）
注入間隔	300mm
注入深さ	100～250mm

お問い合わせ先　JA八戸グループ　株式会社 ぱるじゃサービス
■倉石整備センター　TEL 0178－77－2055　担当：上村
■本社　車両課　TEL 0178－70－7811　担当：山田

八戸農業協同組合　〒039-1101 青森県八戸市大字尻内町字内矢沢２番地５　TEL. 0178-70-7711　FAX. 0178-70-7716
編集・発行／総務部 総務課　TEL. 0178-70-7711　FAX. 0178-70-7716　発行日／令和７年２月15日
ホームページアドレス／http://www.ja-hachinohe.or.jp/　E-mail:kouhou@ja-hachinohe.or.jp

UD FONT この広報誌は見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。　この広報誌は環境対応型植物油インキで印刷しています。